

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072200369		
法人名	社会福祉法人恵仁福祉協会		
事業所名	萩・曲尾グループホーム		
所在地	長野県上田市真田町傍陽6185番地2		
自己評価作成日	令和 5年 7月 8日	評価結果市町村受理日	令和 5年 9月 29日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kanistrue&amp;IgyosyoCd=2072200369-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kanistrue&amp;IgyosyoCd=2072200369-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 8月 10日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

萩・曲尾グループホームは、前身の民家改修型曲尾グループホームを踏襲し『家庭らしさ』『その人らしさ』を大切にご利用者様に安心した快適な生活を提供しています。  
【介護者】と【被介護者】という括りではなく、同じ屋根の下で生活する一員として一喜一憂を共感し、誰もが同じ気持ちになれる、そんなグループホームを目標としています。  
ご利用者様各々に役割があり、こだわりがあり6人全員が自分らしく生活し、地域の皆様に支えられながら楽しい日常を送っています。  
日常の様子はグループホームだよりで毎月一回ご家族様に送付させていただいて、なかなか面会に来ることができないご家族様にも様子をお伝えしています。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

1989年10月、当時の真田町の曲尾地区に「曲尾グループホーム」として築100年の古民家を利用し開設され、2013年に現在の場所に認知症対応型通所介護「萩の家」と併設し「萩・曲尾グループホーム」として新築移転され10年目を迎えている。開設から少人数での暮らしにこだわり、「家庭らしさ」「その人らしさ」を大切に、定員は旧ホームからの継続で6名とし、現利用者も地元真田地域に住んでいた方が多く、新型コロナウイルス感染以前は地区の「いきいきサロン」などに参加し、知り合いである地域の方々と旧交を温めていたが、コロナ禍のこの数年は中止となっていた。そうした中、今年5月以降の新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、「いきいきサロン」にもお誘いをいただけるようになってきている。同じく、小学生との交流が徐々に再開されており、春には地元小学校の運動会へ招待を受け数人の方が見学に出掛け、また、秋の音楽会にも招待されている。新型コロナ禍で自粛ぎみとなっていた家族との面会についても予約制としマスク着用で4名以内、15分間に限り地域交流スペースにて行っている。面会時には家族に日頃の様子を伝え、希望も聞き、遠方の家族の場合には電話で連絡を取っている。毎月、利用者一人ひとりの暮らしぶりを写真とメッセージを添えた「萩・曲尾グループホームだより」として家族あてに配布し、一人ひとりの様子もお知らせしている。新型コロナ禍で自粛ぎみであった馴染みの場所や人との関係が住み慣れた場所で再開・継続できるように、徐々に動き始めている。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが ○ 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		